

地域医療実践 (県北KAGURA) コース

～地域医療を導き、地域医療に光をもたらす医師を目指す～

コース新設の背景・狙い

柔軟なキャリア設計 【自由度】

専門診療科の研修を始める前に、へき地医療を経験し、現場で実践力を磨きながら将来の専門分野をじっくり見極めることができます。

安心の宮崎県職員任用 【身分保障】

県医療政策課＆病院局の身分を併せ持ち、県立延岡病院から派遣先医療機関へ在籍出向となります。給与は派遣先より支給されます。

契約更新制（最大3年間） 【任期】

単年度更新（延長最大2回）制です。
期間終了後はご希望の専門プログラムへ乗り換えが可能です。

一般枠・地域枠を問わず歓迎

若手医師の挑戦を全面的にバックアップし、皆さんと持続可能な地域医療体制を目指します。

研修カリキュラムの流れ

STEP 1｜初年度前半（6ヶ月）

基幹病院（県立延岡病院）で臨床基盤の確立

- **救急科配属（4～6月）:** 救命センターのマネジメントの経験や当直経験（バックアップ体制あり）が可能。
- **希望診療科配属（7～9月）:** 1ヶ月×3科 or 1.5ヶ月×2科を選択することが可能。
- **週1日のスキル習得日:** 上部消化管内視鏡、胸腹部エコー、などの手技のトレーニングが可能。
- **希望者には:** ドクターヘリ・防災ヘリの実地見学、臨床研究の進め方やシーズの集め方の講習も提供可能。

STEP 2｜初年度後半～3年目

県北地域医療機関への出向 ＆ 手厚い継続サポート

- **定期継続研修:** 週1日または2週に1日で、延岡病院（希望科）での研修機会を継続的に提供。
- **常時遠隔相談:** 画像共有（SynapseZERO）や救急・総合診療科とのオンライン事例相談体制の提供。
- **心理的安全性:** メンターによる定期的な現場訪問（サイトビジット）で勤務や生活をフォロー。
- **レベルアップ:** 学会発表や論文執筆のサポート、セミナーや学会参加などの経費の助成。

派遣先医療機関 ＆ 体制

主な派遣先（県北エリア）

高千穂町国保病院、国保諸塚診療所、椎葉村国保病院、美郷町国保西郷病院、美郷町国保南郷診療所

コース指導 / メンター体制

【コース責任者】 県立延岡病院 松田 俊太郎 先生
【コースメンター】 県立延岡病院 金丸 勝弘 先生
【コースサポーター】 県立延岡病院 稲田 一旭 先生
県立延岡病院 石坂 真梨子 先生

募集要項

対　　象 ： 臨床研修修了（予定）医師
※一般枠・地域枠不問
募集人数 ： 若干名
選　　考 ： 県福祉保健部及び病院局による面接

★ 例）地域枠医師のコースイメージ

領域（コース名）	基本モデル								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9
地域医療実践（県北KAGURA）	臨床研修	臨床研修	県北C群での地域医療等（各専門研修のコースに移行）			（各専門研修のコースに移行）			
	研修機関	研修機関	B/C	A/B/C	A/B/C	A/B/C	A/B/C	A/B/C	A/B/C
				C	A/B/C				
					C				

【お問い合わせ】 宮崎県　福祉保健部　医療政策課　TEL：0985-26-7451　E-mail：ishi-career@pref.miyazaki.lg.jp